

しょうじょう つた
症 状 を 伝 え る

Syojyo o tsutaeru

なまえ うけつけ ひと し じ き しんさつしつ い
名前をよばれたら、受付の人の指示を聞いて診察室に行きましょう。
Namae o yobaretara, uketuke no hito no shiji o kiite shinsatsushitu ni ikimasyo.

しんさつしつ はい まえ ねつ
診察室に入る前に熱をはかることもあります。

Shinsatushitu ni hairu mae ni netu o hakaru koto mo arimasu.

しんさつしつ はい い し じ ぶん しょうじょう つた
診察室に入ったら、医師に自分の症状を伝えなければなりません。

Shinsatushitu ni haittara, ishi ni jibun no syojyo o tutae nakereba narimasen.

い し
医師 : こんにちは。

Ishi Konnichiwa.

あなた : こんにちは。

Ishi Konnichiwa.

い し きょう
医師 : 今日はどうしましたか？

Ishi Kyo wa doshimashitaka?

あなた : あたま いた
頭が痛くて…。

Anata Atama ga itakute....

い し
医師 : いつからですか？

Ishi Itukara desuka?

あなた : き の う あ さ
昨日の朝からです。

Anata Kino no asakara desu

医師 : じゃあ、のどをみてみましょう。くち あ
口を開けてください。

Ishi Jya, nodo o mitemimasyo. Kuchi o akete kudasai.

あなた : はい。(くち あ
口を開ける)

Anata hai. (Kuchi o akeru)

い し すこ あか
医師 : あー少し赤いですね。

Ishi Aa sukoshi akai desune.



むね おと き
胸の音を聞きます

Muneno oto o kikimasu.

らく
楽にしてください。 (むねにちょうしん器をあてられる)

Raku ni shitekudasai. (Mune ni cyoshinki o aterareru.)

い し : はい、では後ろを向いてください。 (せなか
医師 : Hai, dewa ushiro o muite kudasai. (Senaka ni cyoshinki o aterareru)

はい、いいですよ。

Hai, iidesuyo.

こちらを向いてください。

Kochira o muite kudasai.

Kochira o muite kudasai.

い し : ねつ
医師 : 熱もありますし、風邪ですね。

Ishi Netsu mo arimasushi, kaze desune.

か ぜ ぐすり だ
風邪薬を出しておきます。

kazegusuri o dashite okimasu.

あなた : はい、ありがとうございます。

Anata Hai, arigato gozaimasu.

い し : だい じ
医師 : お大事に。

Ishi Odaijini.



《^{ほう げん}方言》

^{い し}
医師 : こんにちは。
Ishi Konnichiwa.

あなた : こんにちは。
Ishi Konnichiwa.

^{い し} ^{きょう}
医師 : 今日はどうしましたか？
Ishi Kyo wa do shimashitaka?

^{あたま} ^{いた}
あなた : 頭が痛くて…。
Anata Atama ga itakute....

^{い し}
医師 : いつからですか？
Ishi Itukara desuka?

^{きのう} ^{あさ}
あなた : 昨日の朝からです。
Anata Kino no asakara desu

医師 : じゃあ、のど^{くち}^あばみてみましょう。口^{くち}^あば開けてください。
Ishi Jya, nodo ba mitemimasyo. Kuchi ba akete kudasai.

あなた : はい。^{くち} ^あ(口を開ける)
Anata hai. (Kuchi o akeru)

^{い し} ^{すこ} ^{あか}
医師 : あ一少し^{あか}赤かですね。
Ishi Aa sukoshi akaka desune.

^{むね} ^{おと} ^き
胸の音^きば聞きます
Muneno oto ba kikimasu.

^{らく}
楽にしてください。(おねにちょうしん^き器をあてられる)
Raku ni shitekudasai. (Mune ni cyoshinki o aterareru.)

^{い し} ^{うし} ^む ^{せ なか} ^き
医師 : はい、では後ろ^むば向いてください。(背中にちょうしん^き器をあてられる)
Ishi Hai, dewa ushiro ba muite kudasai. (Senaka ni cyoshinki o aterareru)

はい、^よ ^かばですよ。
Hai, yokadesuyo.

^こ ^ち ^む
こっち^むば向いてください。
Kocchi ba muite kudasai.

い し ねつ か ぜ
医師 : 熱もありますし、風邪ですね。
Ishi Netsu mo arimasushi, kaze desune.
か ぜ ぐすり だ
風邪薬 ば 出しておきます。
Kazegusuri ba dashite okimasu.

あなた : はい、ありがとうございます。
Anata Hai, arigato gozaimasu.

い し だい じ
医師 : お大事に。
Ishi Odaijini.

くまもとほうげん
○熊本方言では、「～を」が、「～ば」に変わります。

○赤い→赤か

いい→よか のように、イ形容詞(ナ形容詞)の「～い」(「～な」)が「～か」に変わります。

たいせつ ご く
★大切な語句★

しんさつしつ 診察室 Sinsatsushitsu い し はな 医師と話したり、 びょう き 病気をみてもらう ところ	ねつ 熱 Netsu 	い し 医師 Ishi 	しょうじょう 症状 Syojyo からだ 体のようす
いた 痛い Itai 	あ 開ける Akeru 	うし 後ろ Ushiro せ なか 背中の中	む 向く Muku そちらを しょうめん 正面に する
か ぜ 風邪 Kaze 	くすり 薬 Kusuri 		

たいせつ
★大切なフレーズ★

- 「いつからですか？」 → 練習 1 で練習 しましょう。
Itsukara desu ka?
- 「～からです」
～kara desu.
- 「～してください」 → 練習 2 で練習 しましょう。
～shitekudasai

れんしゅう
練習 1 「いつからですか？」と聞かれたら…

きょう
今日

きのう
きのう

おととい
おととい

みっかまえ
3 日前

よっかまえ
4 日前

ようかまえ
8 日前

はつかまえ
20 日前

いっしゅうかんまえ
1 週間前

にしゅうかんまえ
2 週間前

いっかげつまえ
1 ヶ月前

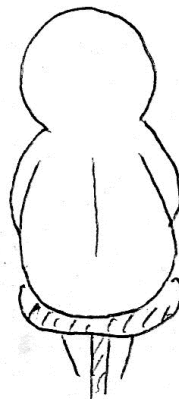
からです

れんしゅう
練習 2 医師の言葉

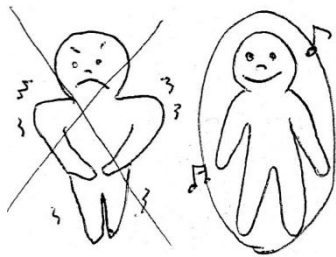
くち あ
口を開けてください

うし お
後ろを向ってください

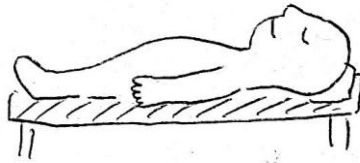
こちらを向ってください



らく
楽にしてください



ね
寝てください



だ
うでを出してください



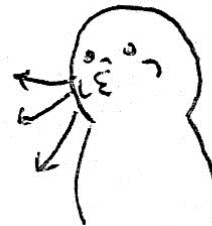
いき す
息を吸ってください



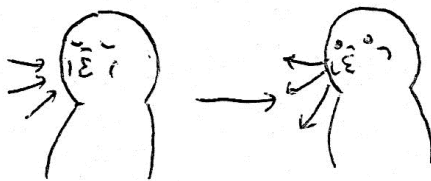
いき と
息を止めてください



いき
息をはいてください



しん こきゅう
深呼吸をしてください



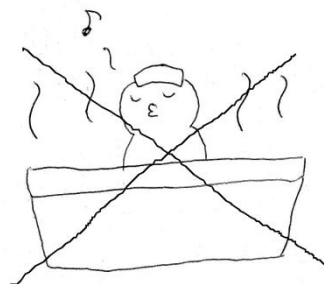
いた て
痛かったら手をあげてください



ねつ
熱をはかってください



はい
お風呂に入らないでください



からだ
体 にさわってほしくないときは？

しゅうきょう ひと からだ
宗教でほかの人に体をさわられてはいけないというきまりがあるとき
は、はじめにきちんとつた伝えましょう。

びょういん なか じょせい せんせい びょう
また、病院の中には女性の先生がいるところもあります。そのような病
院をいんしら調べておくこともたいせつ大切です。

びょういん でんわ
【病院・電話で】

わたし きょう おんな せんせい
あなた：私は、〇〇〇教です。女の先生はいらっしゃいますか？